

世界に羽ばたく
科学系人材の育成!

小松SSHだより

石川県立小松高等学校

第4号 H27年11月
編集 : SSH推進委員会
発行責任者 : 太田淳子

関東サイエンスツアー



10月1日(木)～3日(土)、1年理数科40名が、「第一線の研究者・技術者等から直接講義や実習指導を受けることにより科学技術に対する興味・関心を高め、学ぶ意欲を育てる」ことを目的に、国立科学博物館、東京大学大学院、東京工業大学、神奈川・つくばの研究施設、日本科学未来館を訪問し、実験実習等の研修を行いました。

日程

- 第1日目 (午前) 小松→東京(飛行機利用) 国立科学博物館 研修
(午後) 東京大学大学院 研修
航空宇宙工学、情報工学、電気系工学に分かれての研修
- 第2日目 グループに分かれての研修
- ・Aグループ
(午前) 東京工業大学大岡山キャンパス 研修
化学工学、物性物理学、機械工学に分かれての研修
(午後) 理化学研究所(横浜)
 - ・Bグループ
(午前) 高エネルギー加速器研究機構
(午後) 物質・材料研究機構、理化学研究所(つくば)に分かれての研修
- 第3日目 (午前) 日本科学未来館 研修
(午後) 東京→小松(飛行機利用)

この関東サイエンスツアーに向けて、事前に研修先から出された課題について調べたり、事前学習シートを使って予備学習を行ってきました。どの研究室、研究所でも最先端の科学技術と知識を披露していただき、生徒たちにとって非常に大きな刺激となりました。

夜には宿舍の研修室で東京大学へ進学した先輩たちとの懇談会もあり、とても充実した3日間となりました。



国立科学博物館



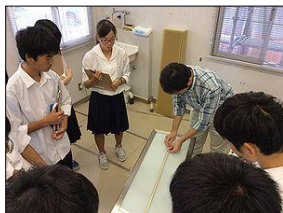
東大・航空宇宙工学



東工大・物性物理学



高エネルギー加速器研究機構



物質・材料研究機構



理化学研究所(横浜)



理化学研究所(つくば)



日本科学未来館

科学わくわく広場

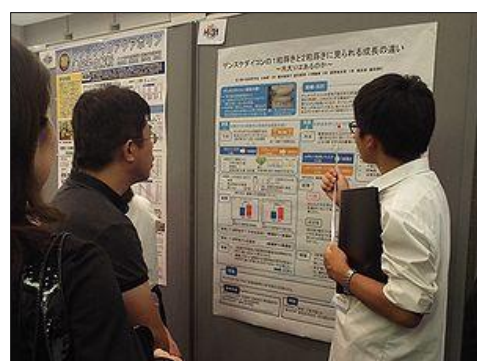
～小学生に科学の面白さを伝えよう!～

9月6日(日)にサイエンスヒルズこまつで、実験体験コーナー「科学わくわく広場」が開催され、本校からは理化部と生物部の生徒が合同で参加しました。今回は小学生と一緒に「樟脳(しょうのう)ボートを走らせよう」、「水性ペンの色をろ紙でわけよう」、「水中しゃぼん玉を作ってみよう」を行いました。参加した小学生たちはみんな一生懸命で、とても楽しそうに実験を行っていました。



日本植物学会 高校生研究ポスター発表会

9月6日(日)に朱鷺メッセ(新潟県)で、日本植物学会高校生研究ポスター発表会が行われ、本校から生物部の生徒2名が参加しました。高校生の発表でありながら、どの高校の発表もレベルが高く、各高校の特色を出した素晴らしい発表をしていました。本校は「ゲンスケダイコンの1粒蒔きと2粒蒔きに見られる成長の違い～共太りはあるのか～」というテーマで発表を行いました。



小学校出前授業 ～小松市立波佐谷小学校～

10月16日(金)に小松市立波佐谷小学校で、5年生を対象に本校の理数科2年の生徒5名が「ペットボトルでセッケンをつくらう」というテーマで出前授業を行いました。本校の生徒の指導のもと、児童ひとりひとりが自作のセッケンをつくり、泡立ちのテストを行いました。児童たちはみんな興味をもって、楽しそうに実験していました。



関東サイエンスツアー報告会(総合科学)

10月29日(木)に関東サイエンスツアーの報告会が行われました。生徒たちは、研修した内容の中から自分の担当のテーマを、パワーポイントを使って準備しました。発表は4つの会場に分かれて、質疑応答も含めてひとり10分の持ち時間で行なわれました。この発表を通して、研修内容を深め、発表することの難しさや楽しさを学びました。

